

会 長	副 会 長	庶務理事	会計理事	事務局長
次 長	課 長	係 長	担 当	受 付
				(岡林)



日医発第 1018 号 (法安 113)
令和 3 年 1 月 5 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会
会長 中川 俊男
(公印省略)

令和 2 年度 死体検案研修会 (上級) の開催について

平素より死因究明体制の充実につきまして、多大なるご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、すでにご承知のとおり、日本医師会では、26 年度より従来、厚生労働省が国立保健医療科学院でおこなってきた研修会を、厚生労働省死体検案講習会事業の委託を受け、日本法医学会等の協力の下、死体検案研修 (上級) として開催しているところです。

今年度は新型コロナウイルス感染症が流行している状況を踏まえ、座学講義部分については、e-learning 形式 (オンデマンド方式) で開催し、大学医学部法医学教室等における見学実習については、今後の流行状況を注視しつつ、感染防止に努めながら、各自で受講することといたしました。(別添 実施要領をご参照ください。)

貴会におかれましては、死体検案業務に従事される方々に参加を呼びかけていただきたく、貴会「警察活動に協力する医師の部会」等の先生方にも周知方ご高配賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度 死体検案研修会(上級)

実施要領

- 目的：「死体検案」業務の充実を図るため、日本法医学会の協力の下、日頃、検案実務に従事する機会の多い医師を対象に、検案業務に関する研修を開催する。
- 対象者：検案業務に従事する機会の多い医師
(※具体的には、日頃、警察の検視に立ち会うなど、日常的に検案業務に携わる、若しくは今後その予定のある医師を対象とする。)
なお、希望者多数の場合、本研修会を初めて受講する者を優先する。
- 開催形式・期間：
 - ・講義 e-learning 形式(オンデマンド型)(期間内に予め撮影した講義動画を受講者専用サイトにて視聴、確認テストを実施)
視聴可能な期間 令和3年2月15日(月)11時
～令和3年3月15日(月)15時(予定)
 - ・見学実習 講義動画を視聴後、監察医務機関等における監察医業務や大学医学部の法医学教室における法医学解剖等の見学実習を実施
期間・日数 講義動画視聴後より令和3年9月30日までの間の1日間
※実習可能な施設については、後日、受講者に対し本会より連絡する
- 定員：150名
- 受講料：無料
- 主催：日本医師会(令和2年度 厚生労働省死体検案講習会委託事業)
- 修了証書の発行：見学実習を含む全てのカリキュラムを受講し、修了要件を満たしたと判定された受講者に後日、「修了証書」を発行する。
(令和3年10月中旬頃までに順次発送の予定)
- 備考：※令和2年度の日医生涯教育単位については、要件を満たさない(e-learning形式(オンデマンド型)不可)ため対象外となる。
- 申込み方法：日本医師会ホームページ[医療安全・死因究明]コーナー(http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/)より、「令和2年度「死体検案研修会(上級)」のご案内」(令和3年1月中頃開設予定)へ進み、メールアドレスを登録する。登録後に送られてくるメールに記載されたURLより申込フォームを開き、必要な情報を入力する。定員に達し次第締め切る(先着順)。

〔 申込受付開始 : 令和3年1月18日(月) 午前11時(予定)
申込締切日 : 令和3年2月10日(水) 午後3時(予定) 〕

※予定が変更となった際には、あらためて通知する。

- 連絡先：(公益社団法人) 日本医師会 医事法・医療安全課
〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16
TEL 03-3942-6484 FAX 03-3946-6295
E-mail law-safe@po.med.or.jp

令和2年度 日本医師会 死体検案研修会（上級）プログラム

<座学講義（e-learning形式（オンデマンド型））>

- ・期間内に各講義動画を受講者専用サイトにて視聴、確認テストを実施。
- ・受講者から質問をメール等で受け付け、それに対する回答・解説を後日、追加で掲載。

※講義動画視聴期間：令和3年2月15日（月）11時～令和3年3月15日（月）15時（予定）

1. わが国の死因究明制度	青木 康博	（名古屋市立大）	30分
2. 死体現象と死後経過時間推定	池松 和哉	（長崎大学）	30分
3. 窒息死（総論）	池松 和哉	（長崎大学）	60分
窒息死（各論）			
4. 死亡診断書・死体検案書の作成上の留意点	井濱 容子	（横浜市立大学）	60分
死体検案の実際と検案の留意点			
5. 損傷（総論）	近藤 稔和	（和歌山県立医科大学）	60分
損傷（各論）			
6. 死因論	近藤 稔和	（和歌山県立医科大学）	30分
7. 異常環境死	清水 恵子	（旭川医科大学）	30分
8. 内因性急死	木下 博之	（香川大学）	30分
9. 在宅死、入浴死	福永 龍繁	（科学警察研究所）	30分
10. 家庭内虐待	林 敬人	（鹿児島大学）	30分
11. 乳幼児死亡	久保 真一	（福岡大学）	30分
12. 中毒死	石井 晃	（名古屋大学）	30分
13. 死亡時画像診断	岩瀬博太郎	（千葉大学、東京大学）	30分

<見学実習>

- ・座学講義を視聴後、監察医務機関等における監察医業務または医学部法医学教室等における法医解剖等の見学実習を実施。

※期間・日数：講義動画を視聴後より、令和3年9月30日（木）までの間の1日間

（ただし、今後の感染状況等を踏まえ、期間を変更する場合あり）